

Hisense

取扱説明書

保証書付き

全自動電気洗濯機 (家庭用)

品番 **HW-T55C**



お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」(1、2、3 ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

もくじ	1
安全上のご注意	2
表示の分類	2
図記号の意味	2
各部の名称	4, 5
本体	4
付属品	4
操作パネル部	5

洗濯の前に

洗濯前の準備	7
洗濯機の準備	7
衣類の準備	7
洗濯量と洗剤量	8
洗濯物について	8
洗濯物の質量の目安	8
洗濯物の洗剤量の目安	8
洗剤について	9
洗剤、柔軟剤、漂白剤	9
粉石けんについて	10
粉石けんを使用するには	10
洗濯機で直接溶かす場合	10
粉石けんが溶けにくい場合	10

洗濯のしかた

洗濯のしかた	11 ~ 28
各コースについて	11
洗濯量検知	11
標準コース	12
つけおきコース	13
おいそぎコース	14
念入りコース	15
自分流	16
毛布コース	17
洗濯できる毛布	17
洗濯できる夏掛けふとん	17
洗濯できる羽毛掛けふとん	17
準備	17
ドライコース	19
洗濯できるもの	19
洗濯できないもの	19
洗剤について	19
準備	19
干しかた	21
仕上げかた	21
風乾燥運転とは	22
乾燥時間の短縮	22
風乾燥の動作	22
風乾燥してはいけないもの	22

風乾燥運転だけをする	23
洗濯＋風乾燥運転	24
洗い・すすぎ・脱水を個別に設定する	25
上手に洗濯する	26
洗剤を2度使う	26
風呂の残り湯を使う	26
のりづけ	26
時間を予約して洗濯する	27
洗濯終了時間の予約設定について	27

便利な使いかた

便利な使いかた	29
ふたロック	29
ふたロックを解除するには	29
チャイルドロック	29
チャイルドロックを解除するには	29
終了時の電子音を消す	29

お手入れ

お手入れ	30 ~ 32
洗濯・脱水槽を洗う（槽洗浄コース）	30
ステンレス槽のさびについて	30
お手入れのしかた	31
本体、給水口、糸くずフィルター	31
凍結のおそれがあるときは	32
冬場、凍結しないようにするには	32
凍結してしまったときは	32

据え付け

据え付け	32 ~ 35
据え付けについて	32
据え付け場所、がたつきのない設置	32
アースについて	33
排水ホース	33
付け替え	33
排水口に差し込む	33
ホースを延長する場合	33
排水口が本体の下にある場合	33
給水ホース	34
水栓タイプの確認	34
水栓と給水ホースの接続	34
給水つぎ手と給水ホースの接続	34
給水ホースと洗濯機の接続	34
給水ホースのはずしかた	35

困ったときは


故障かな？！と思ったら	35 ~ 37
アフターサービスについて	38
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	38
保証書	裏表紙
仕様	裏表紙

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類




















本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

 警告	人が死亡したり、重大な損害を受ける可能性がある内容を示します。	 注意	人が負傷したり、物が破損する可能性がある内容を示します。
---	---------------------------------	---	------------------------------

図記号の意味

 してはいけない内容を示します。	  必ず実行しなければならない内容を示します。
---	---

警告

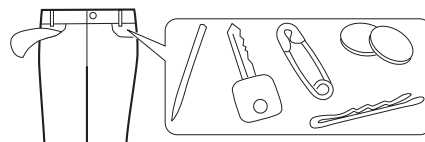
-  **交流 100V 以外では使用しない**
 - 火災の原因になります。
-  **電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり加熱したり、加工したりしない**
 - 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。
-  **アースを確実にを行う**
 - 故障や漏電のとき、感電の原因になります。アースの取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。
-  **火気を近づけない**
 - 火気を近づけたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
 - 接触不良により、感電・火災の原因になります。
-  **電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
 - 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
-  **電源コードやプラグは修理技術者以外の人**
が分解したり修理したりしない
 - 修理は、お買い上げの販売店、またはハイセンスサポートセンターにご相談ください。
-  **定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する**
 - 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が発熱して発火の原因になります。
-  **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
 - 洗濯・脱水槽には、絶対に灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどや、それらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。爆発や火災の原因になります。
-  **改造は絶対にしない また修理技術者以外の人**
が分解したり修理しない
 - 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはハイセンスサポートセンターにご相談ください。
-  **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
 - 洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたりおぼれたりする原因になります。
-  **風雨にさらされる所には据え付けない**
 - 風雨にさらされる場所、湿気が多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形の原因になります。
-   **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない**
 - 感電やけがの原因になります。
-  **電源プラグを本体で押しつけない**
 - 傷つき、過熱発火の原因になります。
-  **回転中の洗濯・脱水槽に手を入れない**
 - 洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手を触れないでください。ゆっくりとした回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがの原因になります。特にお子様にはご注意ください。
-  **本体各部に直接水をかけない**
 - ショート・感電の原因になります。
-  **浴室・シャワー室などには据え付けない**
 - 感電・火災・故障・変形の原因になります。
-  **電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く**
 - 火災の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

❗ 洗濯する前に、ヘアピン、コインなどをポケットから取り出す

- 水漏れ、故障の原因になります。



⚠ 注意

❗ 洗濯前に必ず水栓をひらいて、給水ホースの接続を確認する

- ネジがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害になるおそれがあります。

❗ 電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災のおそれがあります。

❗ 長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

- ホコリがたまって、発熱・発火のおそれがあります。

⊘ 洗濯機の上のにぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをするおそれがあります。

⊘ 洗濯のとき、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電のおそれがあります。

⊘ 運転中、洗濯機の下に手や足を入れない

- 回転部があり、けがをするおそれがあります。

⊘ 公共の場所で使用しない

各部の名称

本体

ふた (運転中は必ず閉めてください。)

洗剤投入ケース
(☞9 ページ)

洗濯・脱水槽
(☞9 ページ)

液体漂白剤投入口
(☞9 ページ)

柔軟剤投入口
(☞9 ページ)

操作パネル部
(☞5 ページ)

パルセーター

高さ調整脚
(☞32 ページ)

通気口

糸くずフィルター
(☞31 ページ)

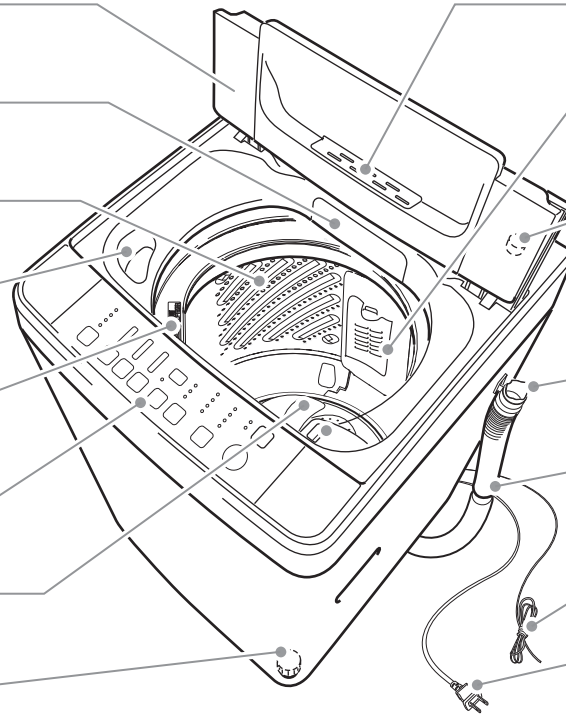
給水口
(☞31 ページ)

排水スリーブ
(☞33 ページ)

排水ホース
(☞33 ページ)

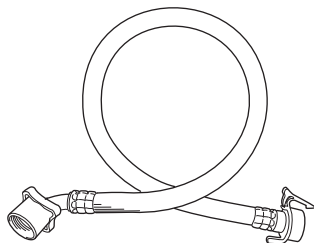
アース線
(☞33 ページ)

電源プラグ

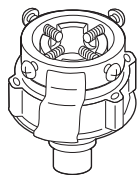


※図はイメージです。製品とは異なる場合があります。

付属品



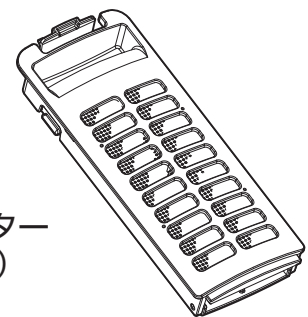
給水ホース
(☞34 ページ)



給水つぎ手
(☞34 ページ)



排水スリーブ
(☞33 ページ)



糸くずフィルター
(☞31 ページ)

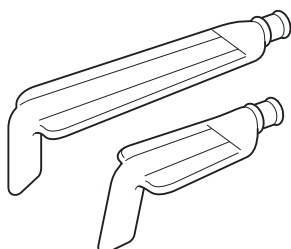
糸くずフィルターは消耗品です。やぶれたり、破損したときは交換してください。

別売部品 部品コード：1931518

希望小売価格 1,000 円

(2020 年 7 月現在、税別)

別売品



真下排水パイプ (L 型 2 本一組) (☞33 ページ)

排水口が本体の下にある場合、真下排水パイプをお買い求めください。

別売部品 部品コード：2078599

希望小売価格 1,500 円

(2020 年 7 月現在、税別)

各部の名称 (つづき)

ご使用前に

操作パネル部

残り時間／予約時間／お知らせ表示

■残り時間

コースや設定の選択中および運転中は、洗濯終了まで残り時間(分)のめやすを表示します。標準コースをスタートし洗濯物の量を検知するまでは【ー】が表示されます。

■予約時間

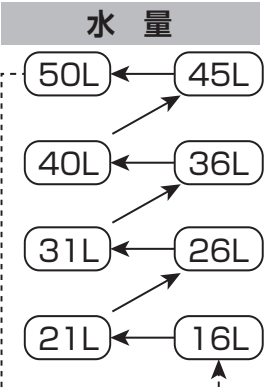
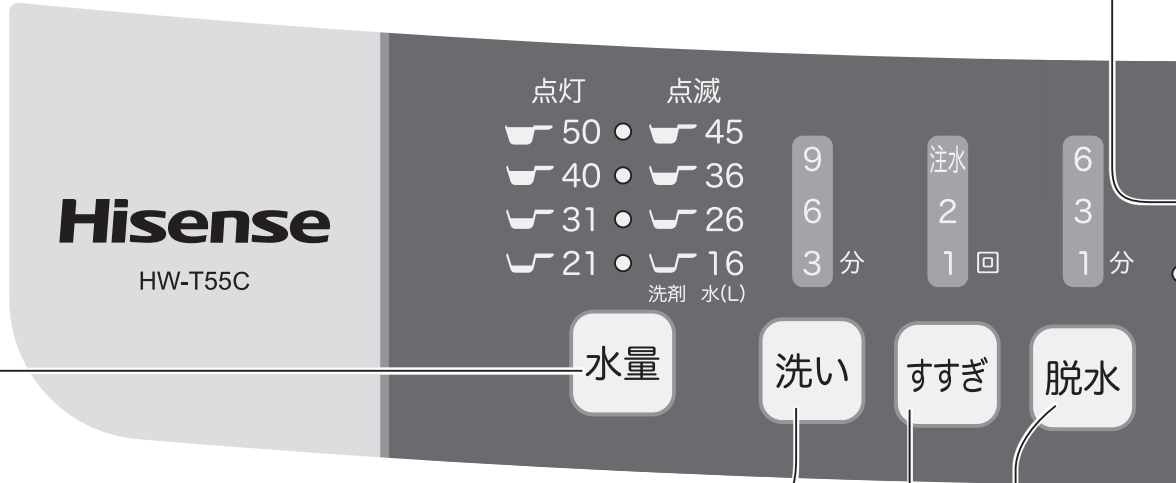
予約設定による運転のとき、洗濯が何時間後に終了する予定かを表示します。(☞ 27 ページ)

■お知らせ表示

不具合を検知したとき、不具合内容の番号を表示します。(☞ 35 ページ)

水量ボタン／ランプ

水量の設定ができます。選択されている水量はランプの点灯または点滅で表示します。【標準】コースの場合、洗濯量に合わせた水量が自動設定できます。自動設定された水量が表示されます。(☞ 11 ページ)



洗いボタン／表示

通常は3分、6分、9分、12分、15分の洗い時間が設定できます。【念入り】コースは18分も設定ができます。【つけおき】【毛布】【ドライ】コースは設定が変更されません。時間の表示は、点灯ランプの組み合わせになります。(☞ 25 ページ)

洗い時間の表示

洗い時間	3分	6分	9分	12分	15分	18分
ラ	9分	-	-	●	●	●
ン	6分	-	●	-	●	●
ブ	3分	●	-	-	●	●

●:点灯 -:消灯

脱水ボタン／表示

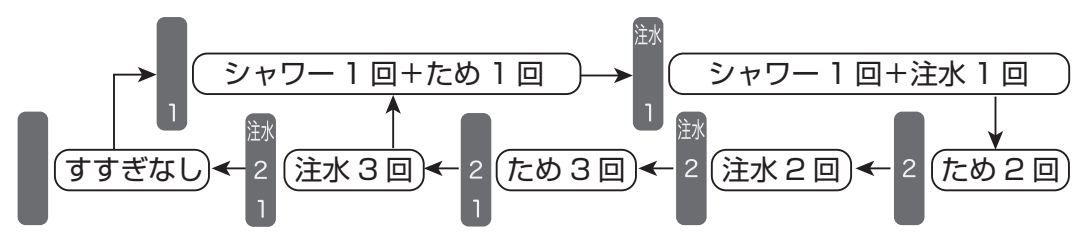
1分、3分、6分、9分の脱水時間が設定できます。時間の表示は、点灯ランプの組み合わせになります。(☞ 25 ページ) 【槽洗浄】コースは、ランプが全部点灯して30分の脱水になります。

脱水時間の表示

脱水時間	1分	3分	6分	9分	30分
ラ	6分	-	-	●	●
ン	3分	-	●	-	●
ブ	1分	●	-	-	●

●:点灯 -:消灯

すすぎボタン／表示



ため3回は1と2が点灯します。すすぎのみ(洗いと脱水なし)の場合は、すすぎなしの設定はできません。

チャイルドロックランプ

チャイルドロック設定すると点灯します。設定解除するまで消えません。(☞ 29 ページ)

ふたロックランプ

すすぎ・脱水・風乾燥のときに点灯します。ランプ点灯中はふたがロックします。(☞ 29 ページ)

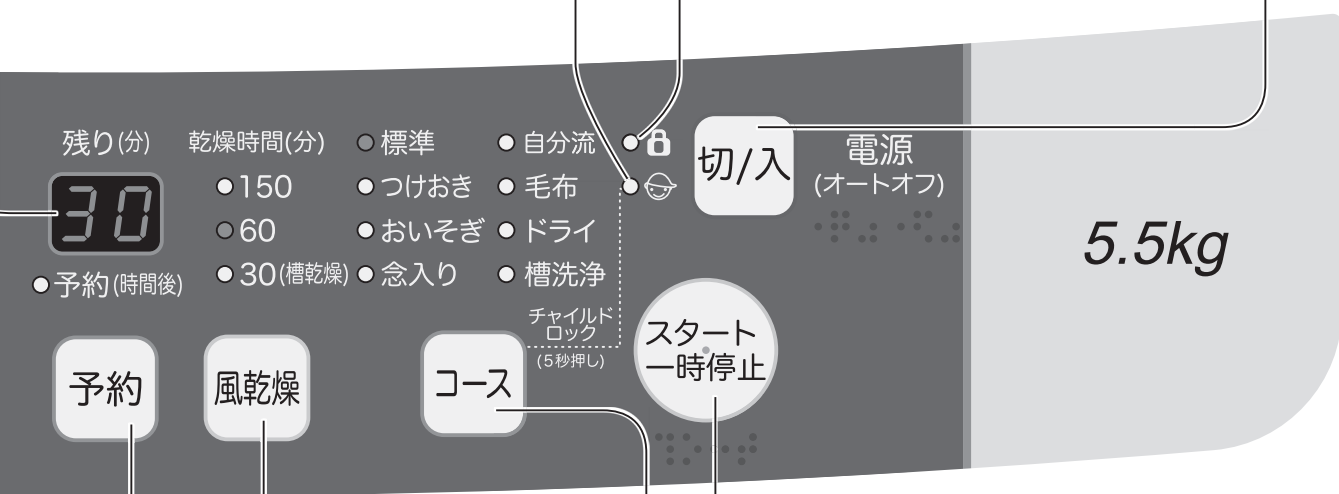
電源 (切/入) ボタン

電源の入り切りをします。

■オート OFF 機能

洗濯後、自動的に電源が切れます。

電源を入れてスタートしない場合、約 10 分経過すると、自動的に電源が切れます。



- 残り(分) 乾燥時間(分) ○標準 ○自分流
- 150 ●つけおき ●毛布
- 60 ●おいそぎ ●ドライ
- 予約(時間後) ●30(槽乾燥) ●念入り ●槽洗浄

チャイルドロック
(5秒押し)

スタート
一時停止

5.5kg

風乾燥ボタン/ランプ

30分、60分、150分の設定ができます。設定するとランプが点灯します。(☞ 23 ページ)

スタート/一時停止ボタン

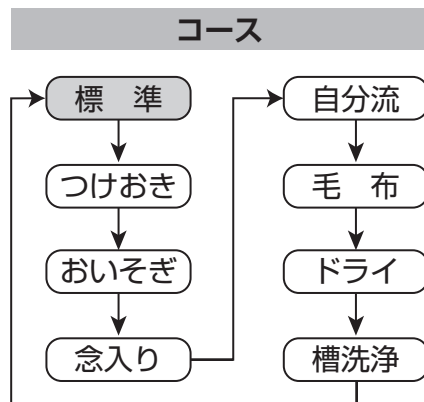
運転を開始します。運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止した運転の状態から再開します。5秒間押し続けると、運転開始をして、終了するとき、終了音を鳴らさなくすることができます。(☞ 29 ページ)

予約ボタン/ランプ

洗濯終了時間の設定ができます。1時間後～24時間後の1時間単位で設定が可能です。設定するとランプが点灯し、スタートするとランプが点滅します。(☞ 27 ページ)

コースボタン/ランプ

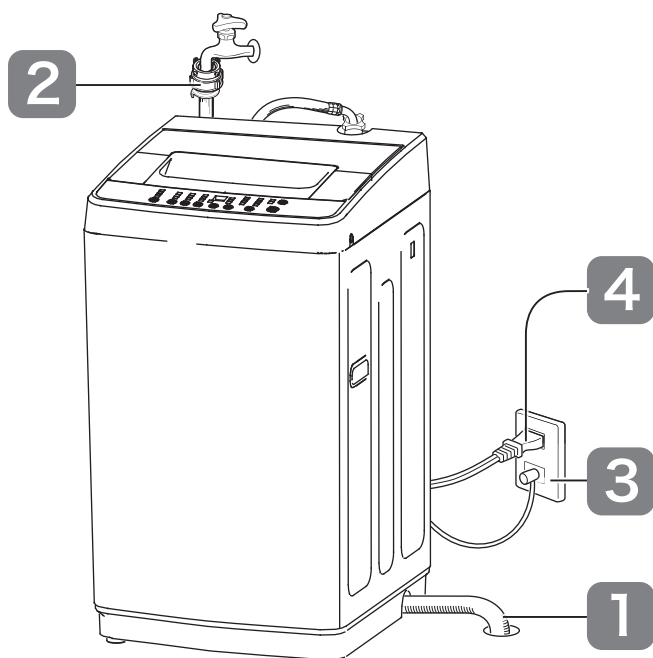
各コースの設定ができます。設定したコースにランプが点灯します。



洗濯前の準備

洗濯機の準備

洗濯の前に



1 排水ホースを排水口に差し込む (☞ 33 ページ)

- 据え付け時や、初めてご使用になるとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースをつなぐ (☞ 34 ページ)

- 水栓を開いて給水つぎ手や給水ホースの接続部より水漏れがないか確認してください。

水栓から水がもれている場合

水栓のゴムパッキンが劣化している場合に、水栓から水がもれる場合があります。万一水漏れする場合は、水栓器具の販売店にご相談ください。

3 アースを取り付ける (☞ 33 ページ)

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源コードは洗濯機に接触しないようにしてください。

衣類の準備

■ ポケットにコインが入っていないか確かめる

- 鍵やコインなどが入っていると衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。必ず取りだしてください。

■ 衣類の絵表示に従って洗う



■ 色物と白物、厚物と薄物を分けて洗う

■ サイズ大きく軽い洗濯物は、少しずつ洗濯する

- サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮きやすく、1度にたくさん洗うと、給水時に水が飛び散って床をぬらしたり、脱水時にはみ出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■ 毛玉や糸くずの出るものは裏返しにする

■ ホコリや泥、砂がついた服は前もってはたき落とす

- 衣類に泥などがついたまま洗濯すると洗濯機の故障のおそれがあります。

■ エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉める

- 衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■ 傷みやすい衣類は市販の洗濯ネットに入れる

- レースのついた傷みやすい衣類（ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊の薄物など）は、市販の洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤ入りの下着は必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。ワイヤーが飛び出して、衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

洗濯量と洗剤量

洗濯物について

- 1度に洗う量は、各コースごとの最大洗濯容量以下で洗って下さい。(P.11 ページ)
- 洗濯物の量が多いときは、無理せずに何回かに分けて洗って下さい。

洗濯物の質量の目安

作業着上・下	パジャマ上・下	Yシャツ	アンダーシャツ	シーツ	バスタオル	ブリーフ	くつした
(混紡 約 800 g)	(木綿 約 500 g)	(混紡 約 200 g)	(木綿 約 130 g)	(木綿 約 500 g)	(木綿 約 300 g)	(木綿 約 50 g)	(混紡 約 50 g)

※ 洗濯容量は JIS (日本工業規格) 規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ、大きさ、種類により、洗える量が変わります。

洗濯物の洗剤量の目安

この表に記載の洗濯量は、標準使用量の一例です。洗剤によっては使用量が変わる場合があります。

洗濯量 (目安)	水量	粉末合成洗剤		粉石けん	液体洗剤	柔軟剤
		水 30L に対して 20 g タイプ	水 30L に対して 25 g タイプ	水 30L に対して 40 g タイプ	水 30L に対して 20 mL タイプ	水 30L に対して 6.6 mL タイプ
3.5 kg ~ 5.5 kg まで	50L	33 g	42 g	67 g	42 mL	11 mL
	45L	30 g	38 g	60 g	38 mL	10 mL
2.0 kg ~ 3.5 kg まで	40L	27 g	34 g	53 g	33 mL	9 mL
	36L	24 g	30 g	48 g	30 mL	8 mL
0.5 kg ~ 2.0 kg まで	31L	21 g	26 g	41 g	26 mL	7 mL
	26L	17 g	22 g	35 g	22 mL	6 mL
0.5 kg 以下	21L	14 g	18 g	28 g	18 mL	5 mL
	16L	11 g	13 g	21 g	13 mL	4 mL

※ 家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量 (水 30L に対し〇〇 g) が表示されていないこともあります。洗剤容器に表示されている「使用量の目安」を参考にしてください。

お知らせ

- 計量スプーンのない洗剤は、上の表を参考にしてください。計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。洗剤容器に表示されている「使用量の目安」と、製品の水量表示に合わせて洗剤量を計算して、ご使用ください。
- 汚れが多い場合は、洗濯物を少し減らし、水量に合わせた洗剤量に調整してください。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり変色したり、洗剤ケースに残ったりします。特に軽い汚れのときは、液体洗剤では泡が多くなりますので、洗剤を入れすぎないように注意してください。(軽いよごれとは、汗やホコリのような脂分をほとんど含まない汚れのことです。)

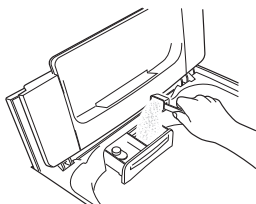
洗剤について

洗剤

■ 粉末合成洗剤

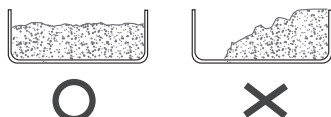
洗剤投入ケースの右側に入れる

- 洗剤を入れたあとは、必ず洗剤ケースを閉めてください。
- 洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。
- 粉石けんは入れないでください。(P. 10 ページ)



お願い

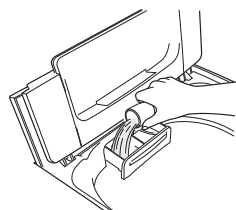
- 洗剤は均一に入れてください。



- 予約洗濯では、使用する洗剤や予約設定時間によっては洗剤が固まる場合があります。予約洗濯では液体洗剤をおすすめします。

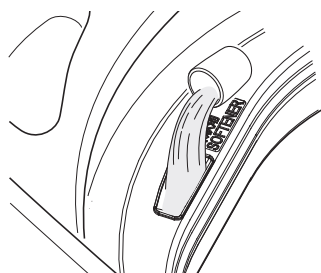
■ 液体洗剤

洗剤投入ケースの左側に流し込む



柔軟剤

洗濯・脱水槽上部の柔軟剤投入口に少しずつ流し込む



- 柔軟剤は最後のすすぎのときに、自動的に投入されます。
- 柔軟剤の投入後は脱水中の一時停止をしないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効に働きません。
- 柔軟剤を約 12 時間以上入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

お願い

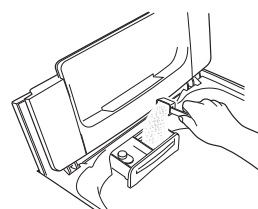
- 洗剤投入ケース左側のキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上まで液体洗剤を入れしないでください。入れすぎると洗剤投入の途中で洗濯槽へ流れ出ます。
- 液体洗剤投入部はサイフォン構造のため、少量の水が残ります。洗剤投入前に、この水を取り除いてください。(特におしゃれ着用液体洗剤などは洗剤量が多い。)

漂白剤

■ 粉末漂白剤

洗剤投入ケースの右側に入れる

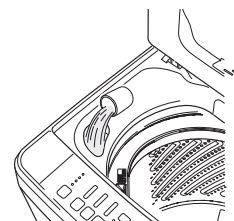
- 洗剤を入れたあとは、必ず洗剤ケースを閉めてください。
- 洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。



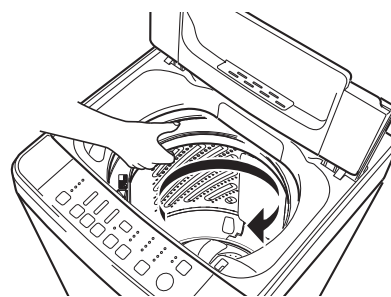
■ 液体漂白剤

液体漂白剤投入口に入れる

- 塩素系の漂白剤は、洗濯物にかけないでください。
- 予約洗濯に、塩素系の漂白剤は使用しないでください。



- 柔軟剤使用による予約洗濯は、12 時間以上の設定をしないでください。
- 凝縮タイプの柔軟剤は固まるおそれがあるため、2 倍の量に薄めてからご使用ください。



- 柔軟剤投入口が入れにくい場所にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい場所にしてください。

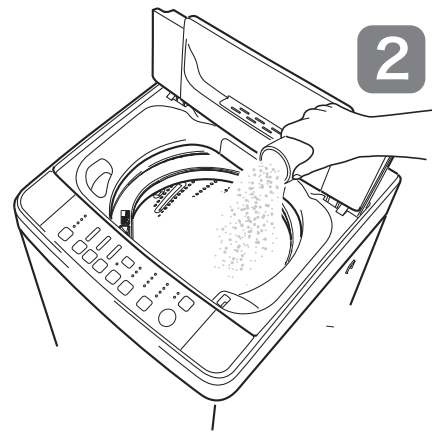
粉石けんについて

粉石けんを使用するには

- 粉石けんは溶けきらず残ることがあります。あらかじめよく溶かしてからご使用ください。十分なすすぎを行ってください。

洗濯機で直接溶かす場合

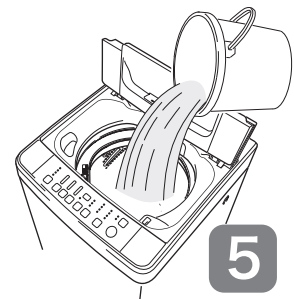
- 1 電源を入れて水量 16L に設定し、
スタート/一時停止を押す
 - 給水が始まります。
 - 洗濯物はまだ入れないでください。
- 2 給水が終わったらスタート/一時停止を押して一時停止し、粉石けんを入れる
- 3 約 1 分運転したら運転を停止し、電源を入れなおす
- 4 洗濯物を入れ、好みのコースと運転設定をして、洗濯をする
 - 【標準】コースで水量設定しないでスタートしたときは、水量 40L となります。



洗濯の前に

粉石けんが溶けにくい場合

- 1 バケツに約 30℃のぬるま湯を約 5L 用意する
- 2 よくかき回しながら、ぬるま湯に粉石けんを少しずつ入れて溶かす
 - 粉石けんが溶け残らないように、よくかき混ぜてください。
- 3 洗濯物を入れ、ふたを閉める
- 4 お好みのコースと運転設定をして、スタート/一時停止を押す
- 5 給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる
- 6 スタート/一時停止を押して、運転を再開する



お願い

- 粉石けんを使用した場合、十分にすすぎを行ってください。粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に残りやすく、黄ばみやニオイが発生しやすくなります。
- 粉石けんは入れすぎないように注意してください。使用量が多すぎたり、水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着して、後ではがれて洗濯物を汚すことがあります。

洗濯のしかた

各コースについて

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類	
標準	～ 5.5 kg	ふだんの洗濯	☞ 12 ページ
つけおき	～ 5.5 kg	頑固な汚れの衣類を洗うとき	☞ 13 ページ
おいそぎ	～ 2.0 kg	汚れの少ない衣類を急いで洗うとき	☞ 14 ページ
念入り	～ 5.5 kg	ジーンズなどの厚手の衣類を洗うとき	☞ 15 ページ
自分流	～ 5.5 kg	お好みの記憶させた洗濯方法で洗うとき	☞ 16 ページ
毛布	17 ページ参照	大物を洗うとき	☞ 17 ページ
ドライ	～ 1.0 kg	ドライマーク衣類などを洗うとき	☞ 19 ページ
風乾燥のみ	～ 2.0 kg	風乾燥のみを使用したいとき	☞ 23 ページ
洗濯コース+風乾燥	～ 2.0 kg	洗濯に続いて風乾燥を使用したいとき	☞ 24 ページ
槽洗浄	—	洗濯・脱水槽洗浄の定期的なお手入れのとき	☞ 30 ページ

■ 各コースの工程と洗濯時間の目安 (初期設定)

コース	水量	洗濯	すすぎ	脱水	所要時間
標準	31L～50L	12～15分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	3分	32～35分
つけおき	40L	58分	ためすすぎ2回	6分	90分
おいそぎ	21L	3分	ためすすぎ1回	1分	10分
念入り	40L	18分	ためすすぎ2回	6分	50分
自分流	50L	15分	ためすすぎ2回	9分	48分
毛布	50L	12分	ためすすぎ2回	6分	48分
ドライ	45L	6分	ためすすぎ2回	1分	29分
槽洗浄	50L	11時間	ためすすぎ2回	30分	12時間
風乾燥	—	—	—	30分～150分	30分～150分

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。表は給水量が毎分約15Lのときの目安です。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや、水量の設定を変更したときは、所要時間が変わる場合があります。

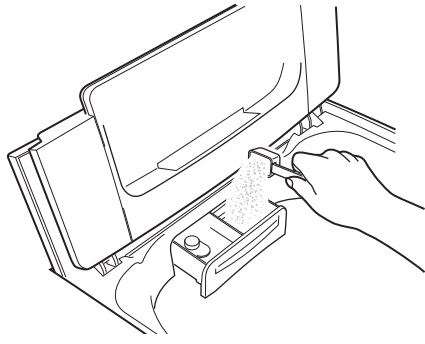
洗濯量検知

【標準】 コースを選択した場合は、運転開始後に洗濯量を検知して【洗い】、【すすぎ】、【脱水】を自動で設定します。

- **【標準】** コースで水量設定しないでスタートしたときは、水量を自動的に調整します。
- **【標準】** コースの水量は、洗濯量検知を自動で設定したときに表示される量です。
- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、洗濯量を検知できません。この場合、水量は「40L」と表示されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。(☞ 8 ページ)
- めれている洗濯物を入れた場合は、水量が多く設定される場合があります。この場合は自動設定ではなく、洗濯物に応じた水量を手動で設定してください。(☞ 8 ページ)



- 1 水栓をひらき、**切/入** を押す
- 2 ふたを開け、洗濯物を入れる
- 3 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す
 - 運転を開始します。
 - 洗濯量を自動検知して、水量を表示します。(P.11 ページ)
- 4 水量が表示されたら **スタート一時停止** を押して一時停止する
- 5 ふたを開け、洗剤を入れる (P.9 ページ)

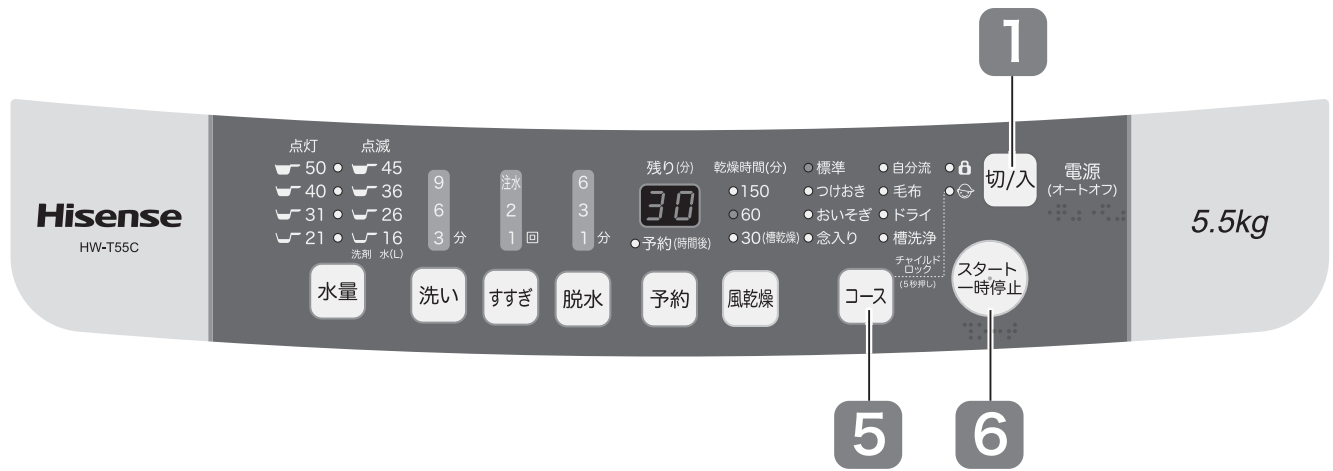


- 6 必要に応じて柔軟剤を入れる
 - 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。(P.9 ページ)
- 7 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す
 - 残り時間(分)を表示します。
 - 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- 8 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取り出す
 - 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。
- 9 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (P.31 ページ)
- 10 水栓をしめる
 - 万一の水漏れ防止のために行ってください。

お好みの運転設定(水量・洗いなど)をする場合は、**3**と**4**の設定は不要です。

洗濯のしかた (つづき)

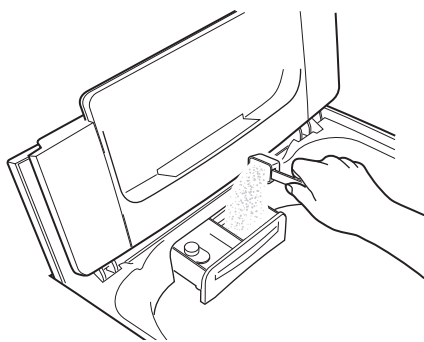
つけおきコース 洗濯容量 ~ 5.5 kg まで



洗濯のしかた

1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤を入れる
(☞ 9 ページ)



3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
(☞ 9 ページ)

4 洗濯物を入れる

5 **コース** を押して、【つけおき】を選択する

- お好みの運転設定 (水量・すすぎなど) もできます。

6 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間 (分) を表示します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

7 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取りだす

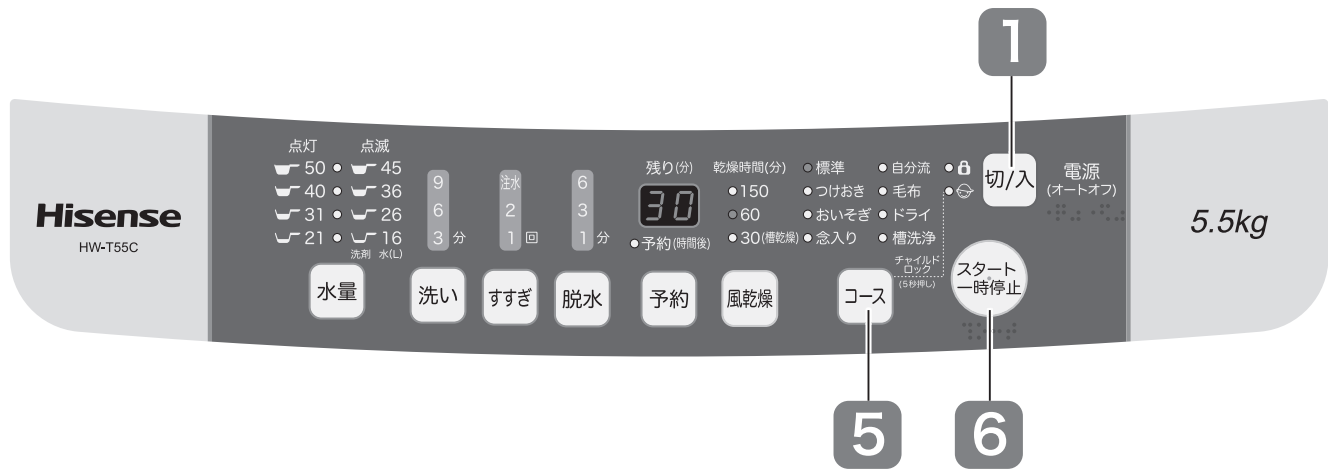
- 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。

8 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (☞ 31 ページ)

9 水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

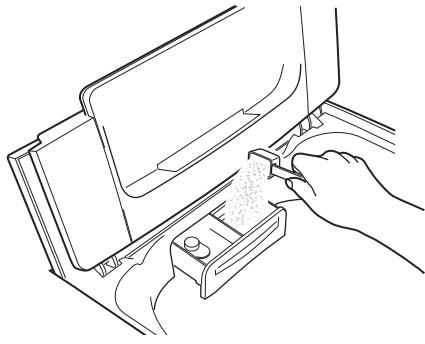
おいそぎコース 洗濯容量 ～2.0 kg まで



洗濯のしかた

1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤を入れる
([9](#) ページ)



3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
([9](#) ページ)

4 洗濯物を入れる

5 **コース** を押して、【おいそぎ】を選択する

- お好みの運転設定(水量・すすぎなど)もできます。

6 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間(分)を表示します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

7 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取りだす

- 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。

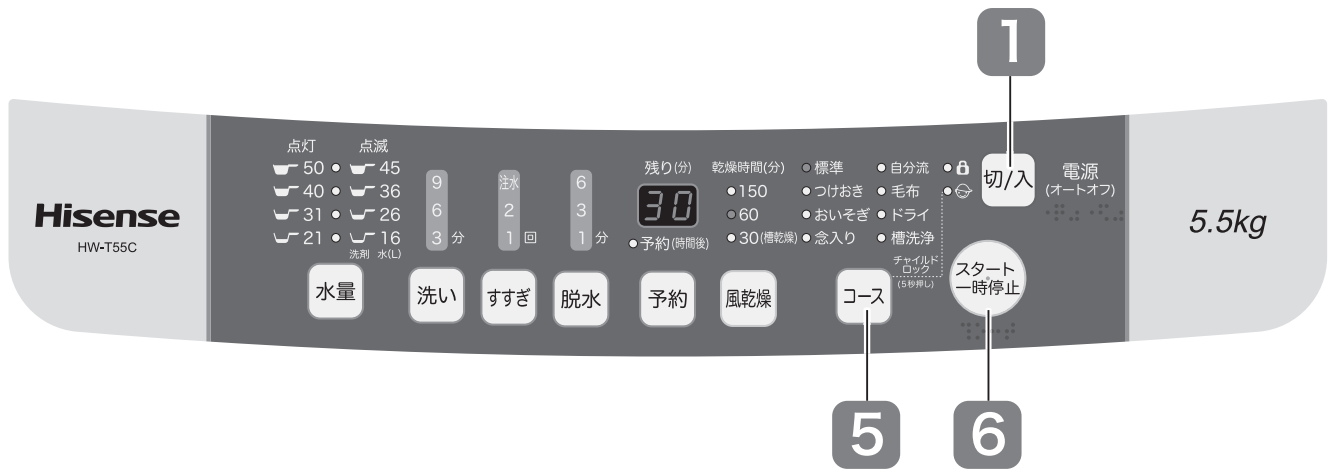
8 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする ([31](#) ページ)

9 水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

洗濯のしかた (つづき)

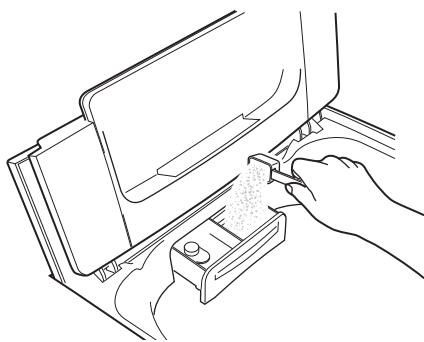
念入りコース 洗濯容量 ～ 5.5 kg まで



洗濯のしかた

1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤を入れる
(☞ 9 ページ)



3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
(☞ 9 ページ)

4 洗濯物を入れる

5 **コース** を押して、【念入り】を選択する

- お好みの運転設定 (水量・すすぎなど) もできます。

6 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間 (分) を表示します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

7 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取り出す

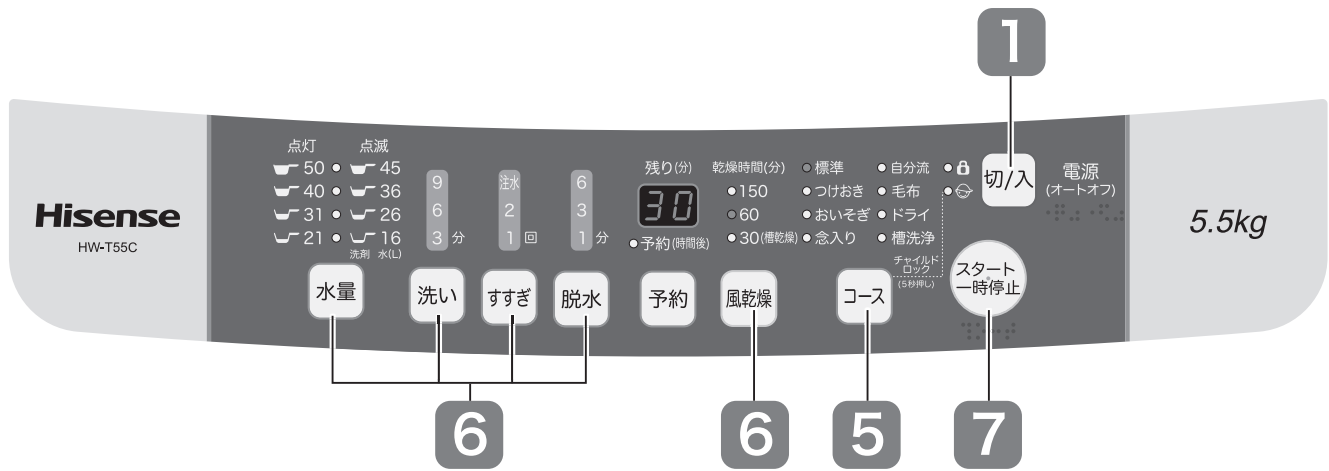
- 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。

8 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (☞ 31 ページ)

9 水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

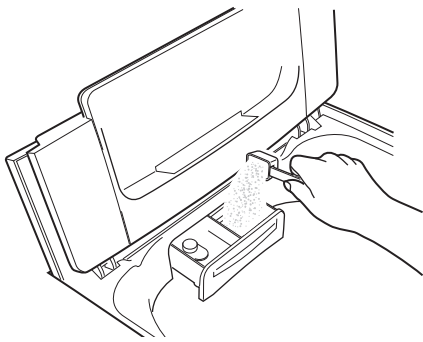
自分流 洗濯容量 ~ 5.5 kg まで



洗濯のしかた

1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤を入れる
(☞ 9 ページ)



3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
(☞ 9 ページ)

4 洗濯物を入れる

5 **コース** を押して、【自分流】を選択する

6 **水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** **風乾燥** を押して、**運転内容・時間を設定する**

- 予約を押して設定しても、記憶はされません。

7 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間(分)を表示します。
- 手順 6 で設定した内容が記憶され、次回、【自分流】を選択したときも同じ内容・時間で洗濯することができます。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

8 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取り出す

- 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。

9 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (☞ 31 ページ)

10 水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

洗濯のしかた (つづき)

毛布コース 洗濯容量 マイヤー・タフト毛布 ～ 3.0 kg まで 綿毛布 ～ 1.5 kg まで

毛布、掛けふとんなどで洗濯機で洗えるもの

洗濯できる毛布

以下の表示のあるもの



	綿毛布	マイヤー・タフト毛布
大きさ	140cm × 200cm 以下	
質量	洗濯 1 回につき 1.5 kg 以下のもの 1 枚	洗濯 1 回につき 3.0 kg 以下のもの 1 枚

⚠ 注意	● 電気毛布は洗わないでください。
	洗える電気毛布については電気毛布の取扱説明書をお読みください。

洗濯できる夏掛けふとん

以下の表示のあるもので、中わたがポリエステル100%のもの



大きさ	140cm × 190cm 以下
中綿質量	0.7 kg 以下のもの
質量	洗濯 1 回につき 1.4kg 以下のもの 1 枚

洗濯できる羽毛掛けふとん

以下の表示のあるもので、洗濯機で洗えると記載のあるもの



大きさ	150cm × 210cm 以下
質量	洗濯 1 回につき 1.8 kg 以下のもの 1 枚

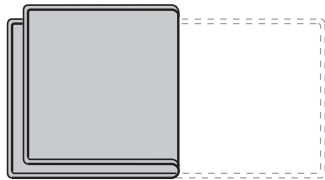
洗濯のしかた

準備

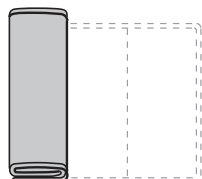
洗濯物や洗濯機を痛めないために以下の手順をお守りください。

1 長い方を 2 つ折りにする

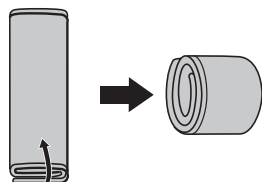
- 綿毛布を 2 枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



2 さらに同じ方向に 3 つ折りにする

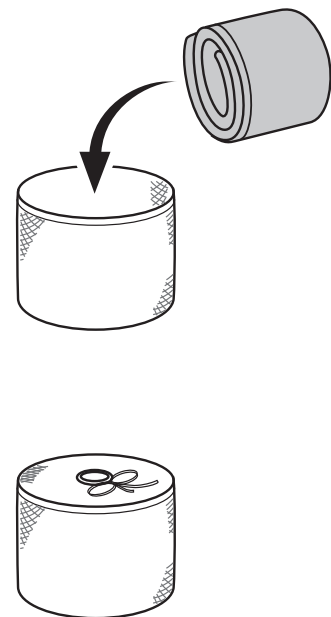


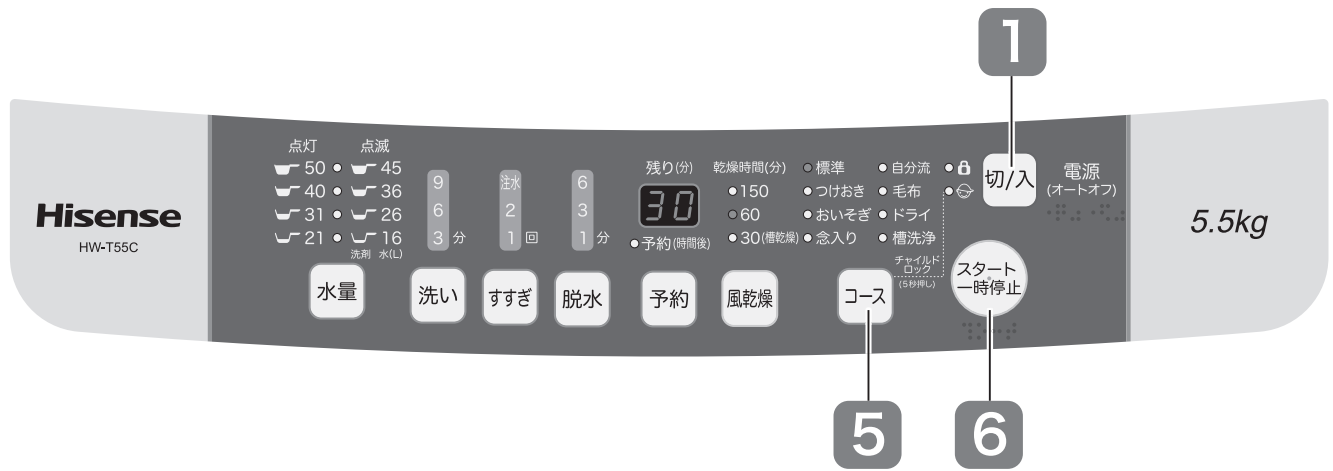
3 巻く



4 巻いた毛布を市販の毛布洗濯ネットに入れる

- 毛布洗濯ネットの取り扱い方は、ネットの説明書をお読みください。





1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤を入れる
([9 ページ](#))

- 洗剤を入れすぎると、泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になりますので、注意してください。([8 ページ](#))

3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。([9 ページ](#))

4 準備した毛布等を入れる

⚠ 注意

- 毛布やシーツなど大物を洗う場合は、必ず市販の洗濯ネットに入れてください。また毛足の長さや生地の厚みにより、ネットに入らない場合は洗濯できません。ネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が飛び出したり、脱水中に異常振動し、洗濯機が破損するおそれがあります。

5 **コース** を押して、【毛布】を選択する

6 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間 (分) を表示します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

7 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする ([31 ページ](#))

8 水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

毛布洗いのコツ

- 汚れがひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをします。
- めるま湯 (約 30℃) で洗うと汚れ落ちがよくなります。



洗濯のしかた (つづき)

ドライコース 洗濯容量 ~ 1.0 kg まで

ドライコースは多めの水量でデリケートな衣類や、ドライマーク衣類を優しく洗うコースです。

洗濯できるもの



- 学生服、セーラー服
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ランジェリー(絹、麻)
- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミア)

洗濯できないもの

- 皮革製品、皮革装飾のあるもの
- 羽、毛皮などの装飾のあるもの
- 絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品(裏地として使用しているものも不可)
- スーツ、コート、ネクタイなどの型崩れしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工を施したもの
- ちりめんなどの強くよじった糸(強燃糸)を使用したもの
- ベルベットなどのパイル地など
- 防水加工品(スキーウェアなど)
- 色落ちしやすいもの
- 取扱い絵表示および素材表示のないもの

洗剤について



- ドライマーク専用の液体洗剤を使用してください。



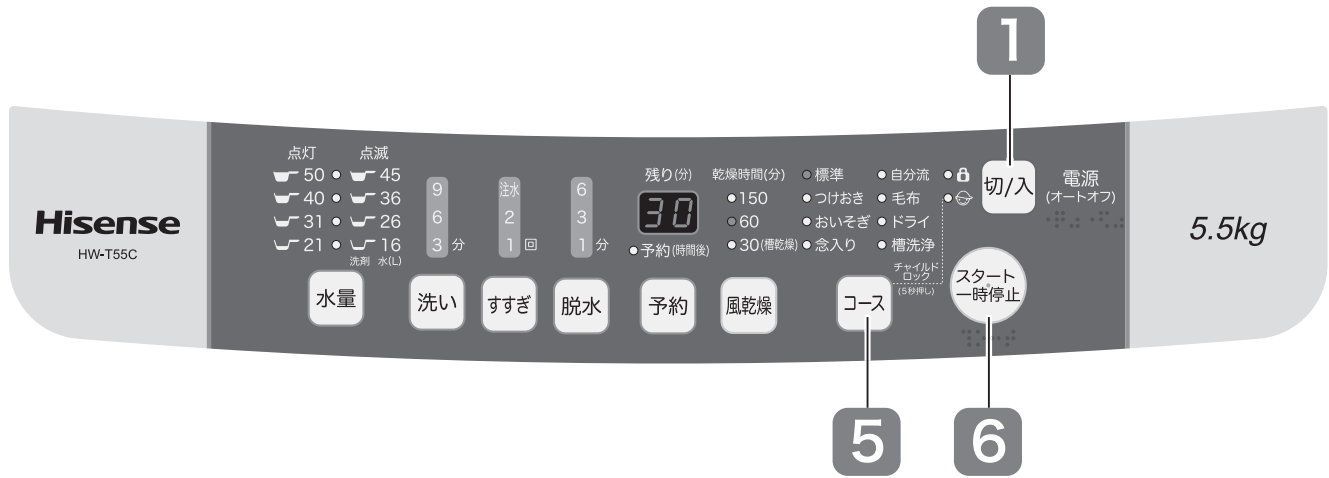
- ドライマーク衣類専用の液体洗剤以外に液体中性洗剤も使用できます。



- 漂白剤は使用しないでください。強アルカリ性のため衣類を傷めるおそれがあります。

準備

- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 色落ちしそうな衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて、色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。
- シミがあるときは、裏側にタオルをあて、洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。
- 汚れやすいえり、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- ボタンやししゅうの付いている衣類は裏返しにします。



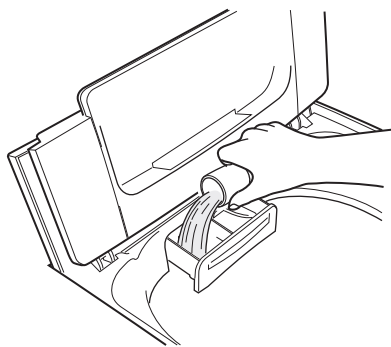
洗濯のしかた

1

水栓をひらき、**切/入** を押す

2

ふたを開け、ドライマーク衣類専用の液体洗剤を入れる
(9 ページ)



3

必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
(9 ページ)

4

洗濯物を入れる

- 洗濯物はたたんで入れてください。
- 生地傷みが気になる場合は、市販の目の粗い洗濯ネットに入れてください。

5

コース を押して、【ドライ】を選択する

6

ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 残り時間(分)を表示します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

7

運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取り出す

- 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。

8

洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (31 ページ)

9

水栓をしめる

- 万一の水漏れ防止のために行ってください。

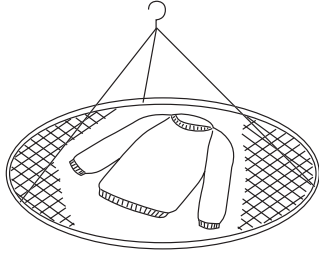
洗濯のしかた (つづき)

ドライコース (つづき) 洗濯容量 ~ 1.0 kg まで

干しかた ※必ず、風通しの良い日陰に干してください。

■ ウール、アンゴラ、カシミアのセーター

形を整えて裏返しして、平干しをしてください。



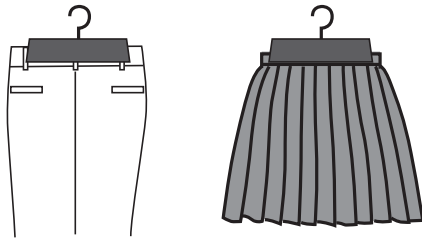
■ 学生服、ブラウスなど

- ・形を整えてハンガー干しをしてください。
- ・ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてお使いいただくと、型崩れしにくくなります。



■ スラックス、スカート

形を整えてハンガー干しをしてください。伸びやすいものは、平干ししてください。



お願い

- 衣類乾燥機を使用する場合は、おしゃれ着乾燥のできるものを使用してください。

仕上げかた

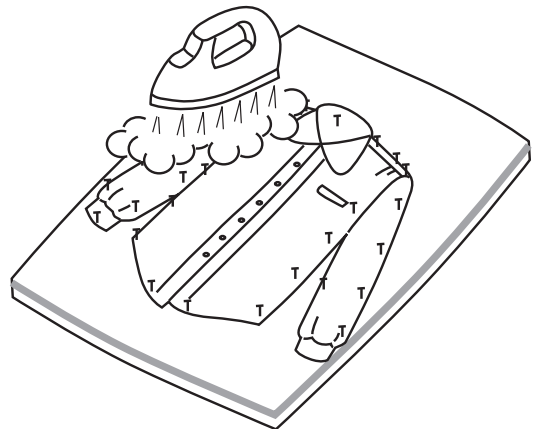
■ スチームアイロンで形を整える

スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

■ 縮んでしまった場合

衣類を元の寸法に広げてまち針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態で、スチームをたっぷりかけ、そのままの状態乾燥させます。

※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



風乾燥運転とは

【風乾燥】はヒーターを使わず、脱水槽の遠心力と通風口から取り込んだ空気ですら衣類の水分を飛ばします。室内干しの乾燥時間を短縮できます。運転の途中で洗濯物をほぐすためにかくはんも行います。

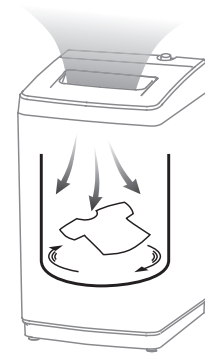
乾燥時間の短縮

- 部屋干し特有の嫌なニオイが抑えられます。
- 化繊 2.0kg 以下なら、約 3 時間でほぼ乾燥できます。

■ 通常の場合

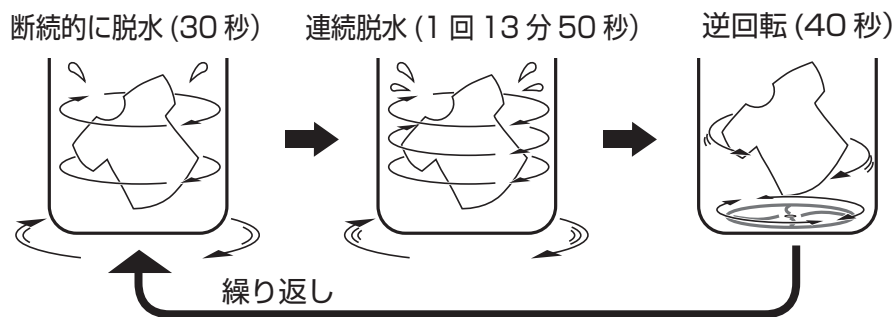


■ 風乾燥した場合



洗濯のしかた

風乾燥の動作



- タイマー式脱水であり、条件（洗濯量・気候など）により乾き具合が異なる場合があります。
- 風乾燥の通気口はふたにあります。ふたの上に物を置くと乾き具合が異なる場合があります。



注意 ● 防水性のマットシートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない。

風乾燥してはいけないもの

■ 色落ちしやすいもの

■ 型崩れしやすいもの

絹や革製品など

■ しわが気になるもの

ブラウスや綿 100%のシャツなど

■ 掛け布団、毛布など

■ ウールなどの獣毛製品（その他混紡製品）

■ 吊り干し、平干し、ドライなどの絵表示があるもの



■ 防水性のもの

雨ガッパ、スキーウェアなど

洗濯のしかた (つづき)

風乾燥運転だけをする 洗濯容量 ~ 2.0kg まで

洗濯は済ませているが、後で風乾燥だけを行いたい場合に使用します。



洗濯のしかた

1 切/入 を押す
● 標準コースランプが点灯します。

2 脱水した洗濯物を入れる

3 風乾燥 を押して、風乾燥の時間を
選択する
● かならず【標準】コースで行ってください。
● 30分、60分、150分の設定ができます。
● 風乾燥の設定後、他のボタンは押さない
でください。風乾燥以外の設定に変わ
ります。

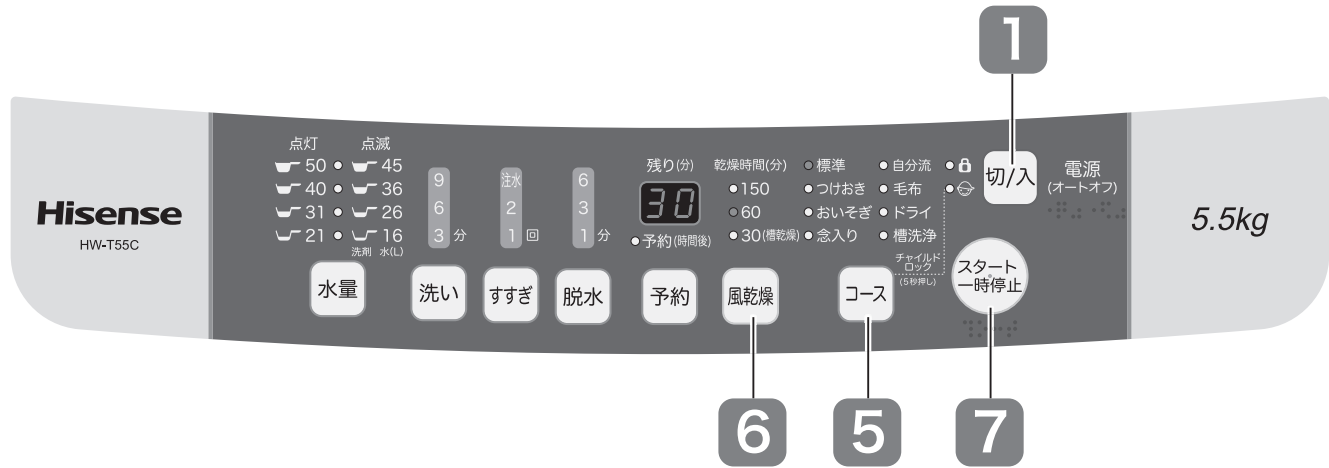
風乾燥設定	操作パネル表示
30分	30
60分	60
150分	3 H

4 ふたを閉め、スタート一時停止 を押す
● 残り時間(分)を表示します。
● 風乾燥が終了すると、電子音でお知らせ
し、自動的に電源が切れます。

5 運転終了後は、できるだけ早く洗
濯物を取りだす
● 長時間放置するとシワになったり、縮ん
だりすることがあります。

洗濯＋風乾燥運転 洗濯容量 ～2.0kg まで

洗濯と風乾燥を同時に行いたい場合に使用します。

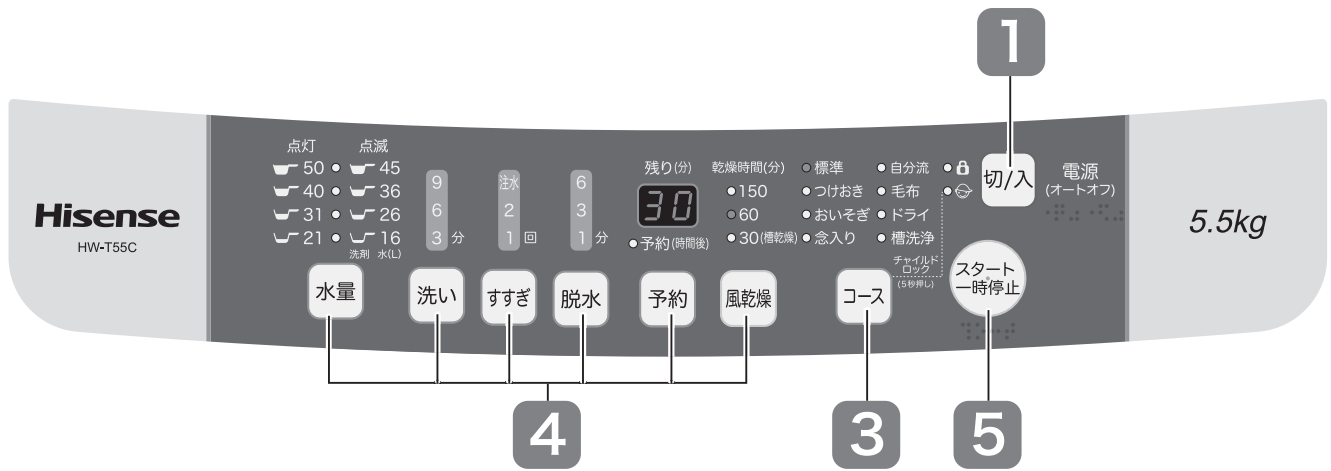


洗濯のしかた

- 1 水栓をひらき、**切/入** を押す
- 2 ふたを開け、洗剤を入れる
(☞ 9 ページ)
- 3 必要に応じて柔軟剤を入れる
 - 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。
(☞ 9 ページ)
- 4 洗濯物を入れる
- 5 **コース** を押して、お好みのコースを選択する
 - 洗濯＋風乾燥が追加できるコースは【つけおき】、【おいそぎ】、【念入り】、【自分流】コースです。
 - 【標準】コースの場合は、水量などの設定を先に行うと、洗濯＋風乾燥の設定もできます。
- 6 **風乾燥** を押して、風乾燥の時間を選択する
 - 30分、60分、150分の設定ができます。
 - 脱水時間が設定されていないときは、風乾燥も設定できません。
- 7 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す
 - 残り時間(分)を表示します。
 - 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。
- 8 運転終了後は、できるだけ早く洗濯物を取り出す
 - 長時間放置するとシワになったり、縮んだりすることがあります。
- 9 洗濯終了後、糸くずフィルターをお手入れする (☞ 31 ページ)
- 10 水栓をしめる
 - 万一の水漏れ防止のために行ってください。

洗濯のしかた (つづき)

洗い・すすぎ・脱水を個別に設定する



洗濯のしかた

1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤、洗濯物を入れる (☞ 9 ページ)

3 **コース** を押して、お好みのコースを選択する

4 **水量** **洗い** **すすぎ** **脱水** **予約** **風乾燥** を押し、**運転内容・時間を設定する**

- 押すごとに内容や時間が変わります。
- コースにより設定できる内容が異なります。右の表を参考に設定してください。

5 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 運転を開始します。
- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

■ 各コースで設定・選択できる機能 (○=可、×=不可)

コース・運転	操作ボタン					
	水量	洗い	すすぎ	脱水	予約	風乾燥
標準	○	○	○	○	○	△
つけおき	○	×	○	○	○	○
おいそぎ	○	○	○	○	○	○
念入り	○	○	○	○	○	○
自分流	○	○	○	○	○	○
毛布	×	×	×	×	○	×
ドライ	×	×	×	×	×	×
槽洗浄	×	×	×	×	×	×

- 槽洗浄コースでは衣類は洗えません。
- 操作パネル部 (各部の名称) も合わせてご覧ください。(☞ 5 ページ)
- **【つけおき】** は汚れの多いものを、洗い工程前に約 40 分間つけおきすることで、洗剤液が衣類にしみ込み、洗浄効果を上げます。数分おきにパルセーターを回して、洗剤液をくまなく衣類に浸透させます。傷みやすい化繊、ウール、絹や色落ちしやすい衣類はこのコースでは使用しないでください。
- 表の△ (【標準】コースの風乾燥ボタン) は以下のようになります。

(A) 【標準】コースで最初に風乾燥ボタンを押した場合

【標準】コースではなくなり、風乾燥だけの運転になります。水量、洗い、すすぎ、脱水、予約のボタンは受けつけません。コースボタンを押すと【標準】コースに戻ります。

(B) 【標準】コースで最初に風乾燥以外のボタンを押した場合

【標準】コースですべての操作ボタンが受けつけられます。ただし脱水時間が設定されていないときは、風乾燥ボタンは受けつけません。

上手に洗濯する

洗剤を2度使う

1 1度目の洗濯物を入れて【洗い】のみの運転を行う

- 1度目の洗濯物は汚れの少ないものを洗い、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

2 洗いのみ終わったら、1度目の洗濯物を一時的に容器などに取り出す

- 排水すると2度目の洗濯はできません。

3 そのまま2度目の洗濯物を入れ、お好みの設定で運転する

- 洗濯物が浮かないように、上から押さえてください。
- 必要に応じて、洗剤を追加し、【洗い】、【すすぎ】、【脱水】の設定をします。

4 お好みの設定で運転が終了後、2度目の洗濯物を取り出す

- 2度目の洗濯は終了です。

5 もう一度、1度目の洗濯物を入れ【すすぎ】、【脱水】のみの運転を行う

- 1度目の洗濯も終了です。

風呂の残り湯を使う

1 切/入 を押し、洗濯物、洗剤を入れる

2 お好みのコースで、時間などを設定して、スタート一時停止 を押す

3 給水が始まったらスタート一時停止 を押して一時停止し、ふたを開け、風呂の残り湯を入れる

- 市販の風呂水用ポンプをご使用いただくと便利です。

4 ふたを閉め、スタート一時停止 を押して運転を再開する

のりづけ

(のり付けできる量：0.5kg以下)

1 電源を入れ、のりづけしたい衣類を入れる

2 標準コースにて、【洗い】のみ3分、「水量16L」に設定する

3 スタート一時停止 を押して給水する

4 給水が終わり洗濯が始まると一時停止をし、洗濯のりを入れる

- のりの量は、洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

5 ふたを閉め、スタート一時停止 を押して運転を再開する

6 【洗い】のみの運転終了後、【脱水】のみを選択して、スタート一時停止 を押す

お願い

- のりづけ後は、「水量50L」にて【洗い】のみ、【脱水】のみの運転を行い選択・脱水槽を洗浄してください。のりが残っていると故障の原因になります。

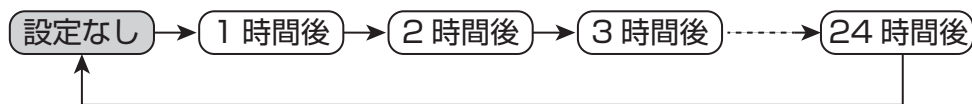
洗濯のしかた (つづき)

時間を予約して洗濯する

洗濯終了までの時間を、1～24 時間後までの範囲で設定できます。
たとえば出かける前に洗濯終了時間を設定しておけば、帰宅したときまでに洗濯を終了させることができます。

洗濯終了時間の予約設定について

予約 を押すごとに 1 時間単位で 1～24 時間後までの洗濯終了時間の設定ができます。



● 設定した内容の確認

予約設定中に **予約** を押します。約 5 秒間、水量、洗い、すすぎ、脱水、風乾燥、コース (洗濯時間) の設定が表示されます。

● 設定した内容の取り消し

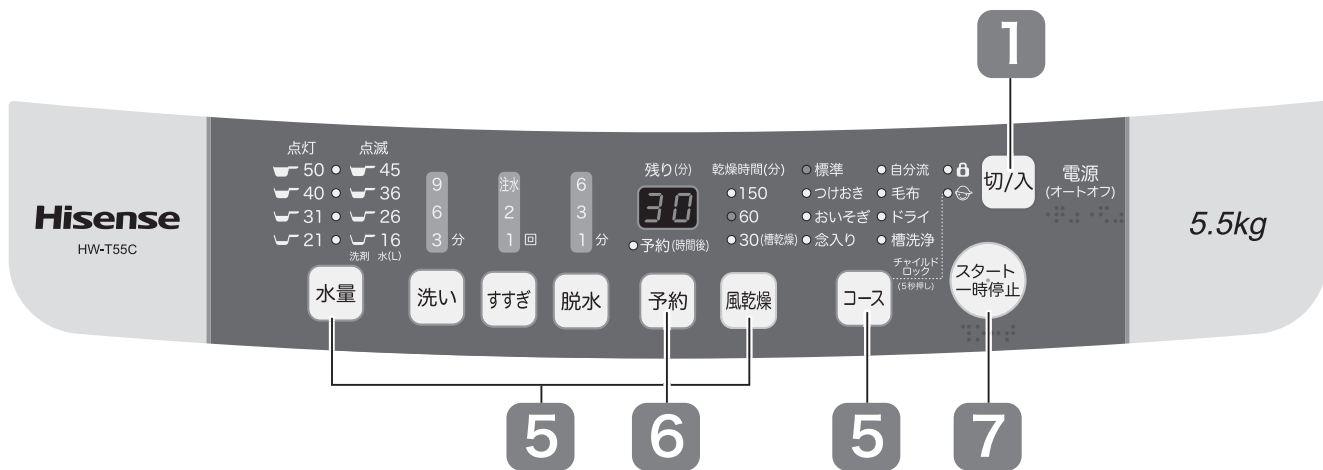
切/入 を押して、電源を切ります。

● 設定した内容の変更

切/入 を押して、一度電源を切ります。もう一度電源を入れ、再設定してください。

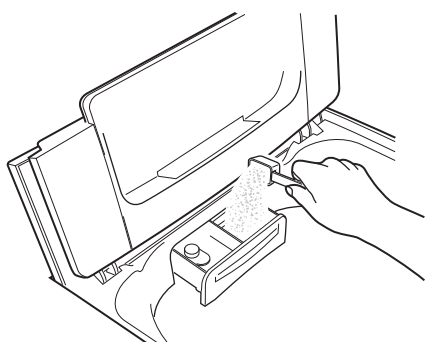
お願い

- 色移りしやすい衣類は、一緒に予約洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたときや、停電したときは予約設定が取り消されます。
- 凝縮タイプの柔軟剤は 2 倍の量の水で薄めてから使用してください。また柔軟剤を約 12 時間以上入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。



1 水栓をひらき、**切/入** を押す

2 ふたを開け、洗剤投入口に洗剤を入れる (☞ 9 ページ)



3 必要に応じて柔軟剤を入れる

- 柔軟剤投入口が入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を右に回して、入れやすい位置にしてください。(☞ 9 ページ)

4 洗濯物を入れる

5 お好みのコースで時間などを設定する

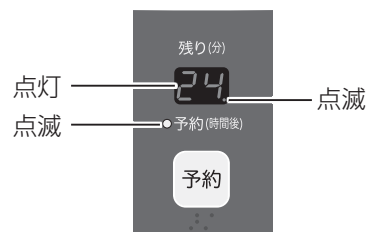
6 **予約** を押して、洗濯終了時間を設定する

- 押すごとに、1 時間単位で 1 ~ 24 時間後まで設定できます。

7 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

- 予約時間が点灯します。予約ランプと時間表示のドットが点滅し、その他の設定したコースなどは消灯します。

例) 24 時間後に設定した場合



- 洗濯が終了すると、電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

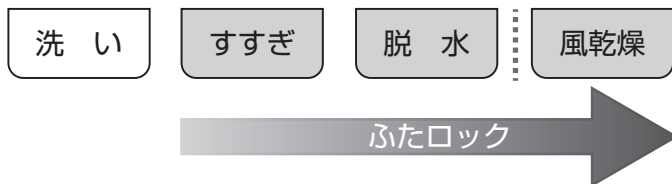
お願い

- 【ドライ】 / 【槽洗浄】 コース、または風乾燥運転だけの予約設定はできません。

便利な使いかた

ふたロック

安全のためにすすぎ以降の工程では自動的にふたがロックされます。



	注意
● ふたロックのランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。故障、破損のおそれがあります。	

ふたロックを解除するには

● 運転中のとき

を押して、一時停止させると、約 10 秒後にふたロックが解除されます。

(ふたロックのランプが消灯しているのを確認してから、ふたを開けてください。) またふたロック中に電源を切っても、ふたロックは解除されません。電源をもう一度入れると 10 秒後に、ふたロックは解除されます。

● 電源が入っていないとき

電源を入れると、ふたロックが解除されます。(ふたロックがかかっているときに、電源プラグを抜いたり、停電になると、ロックがかかったままになります。運転終了後に電源プラグを抜くときは、ふたロックのランプが消灯しているのを確認してから電源プラグを抜いてください。)

チャイルドロック

お子さまの安全のため、洗濯機運転開始からふたロックをします。すべてのボタン操作も受けつけません。

洗濯開始後、 を約 5 秒間押す

- “ピッ” と電子音が鳴り、“CL” が表示された後、チャイルドロックのランプが点灯します。
- ふたにロックがかかり、ふたロックランプが点灯し、チャイルドロックの解除以外の操作が無効になります。
- ボタンを押すと“CL” が 5 秒間表示されます
- 【標準】 コースの洗濯量検知を行う場合は、洗剤投入後に運転を開始してから、チャイルドロックを設定してください。

チャイルドロックを解除するには

を約 5 秒間押して、“ピッ” と電子音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。

- 洗濯運転が終了しても、チャイルドロックは自動的に解除されません。
- チャイルドロックが解除されるまでは、電源を切っても解除できません。
- 電源プラグを抜いたとき、停電になったときはチャイルドロックは解除されます。

終了時の電子音を消す

運転終了をお知らせする電子音を、鳴らないように設定できます。

(初期設定は「電子音あり」)

を約 5 秒間押して、運転を開始する

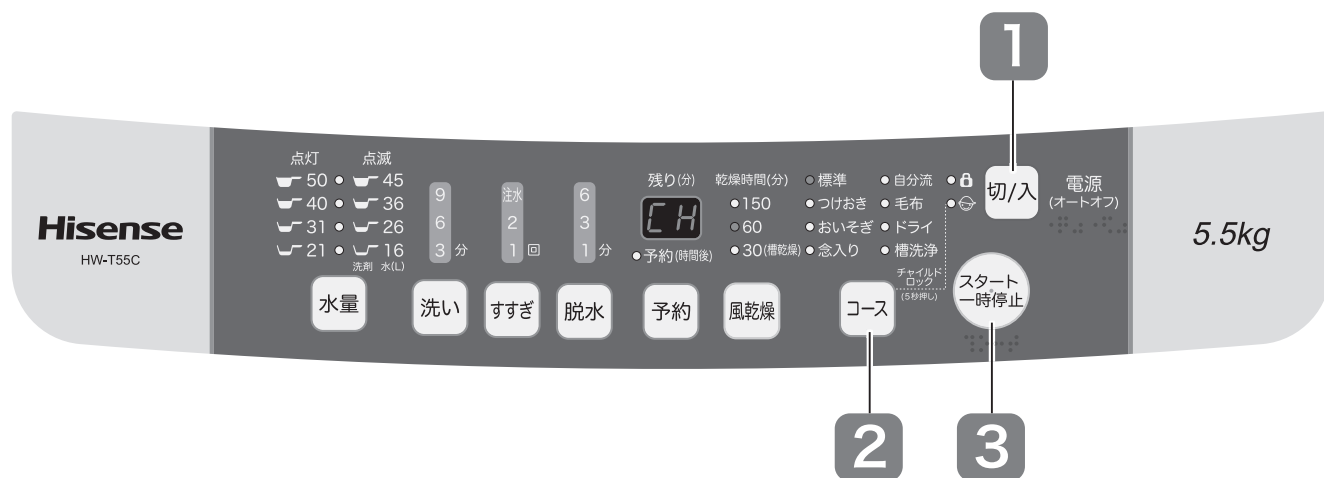
- 電子音が“ピー”と鳴ると、運転終了時お知らせ音は鳴りません。

- 運転終了後に、自動的に「電子音あり」に戻ります。運転終了の電子音を消すには、都度設定が必要です。
- 運転開始後に「電子音あり」の設定に戻すには、1 度電源を切ってください。再度洗濯運転の設定が必要です。

お手入れ

洗濯・脱水槽を洗う（槽洗浄コース）

使用期間が長くなると、洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。通常は2カ月に1度（粉末合成洗剤を使用している場合は、1カ月に1度）を目安に槽洗浄を行ってください。



1 水栓をひらき、**切/入**を押す

2 **コース**を押して、**【槽洗浄】**を選択する

- 残り時間が“CH”と表示されます。12時間の意味です。

3 **スタート一時停止**を押す

- 給水を開始します。

4 洗濯槽が回り始めたら、市販の塩素系漂白剤を約300ml入れる

- 漂白剤の説明書をよくお読みいただき、ご使用ください。
- 通常の洗濯洗剤は洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。
- ふたは必ず閉めてください。
- 槽洗浄が終了すると電子音でお知らせし、自動的に電源が切れます。

お願い

- 連続して槽洗浄運転を行わないでください。故障のおそれがあります。
- 汚れのひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、市販の洗濯機クリーナーを使用してください。

ステンレス洗濯・脱水槽のさびについて

市販のクリームクレンザーをスポンジにつけて、さびを取り除く

- 金属たわしなどは使用しないでください。洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなります。
- さびを取り除いたあと、洗濯運転して洗浄してください。

サビの発生をふせぐには

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽を入れたままにしないでください。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水を入れしないでください。特に断水後は水質が変化することがあるため、きれいな水が出るまで水を出してからお使いください。
- 入浴剤を使った風呂の残り湯は使わないでください。

お手入れ (つづき)

警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

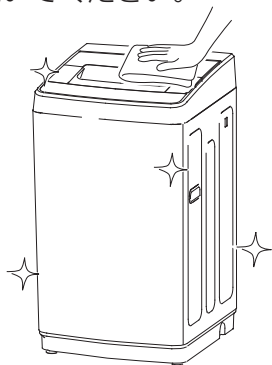
注意

- シンナー、ベンジン、ガソリンなどは使用しない
変形、変色などのおそれがあります。

本体の清掃

よく絞ったやわらかい布で拭く

- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。さらによく水拭きをし、最後は乾いた布で拭いてください。



警告

- 直接水をかけて掃除しない
ショートや感電、けがの原因になります。

お願い

- 化学ぞうきんを使用する場合は、注意書に従ってください。

給水口

歯ブラシなどで汚れを取り除く

- 給水口にゴミがたまると、水の出方が悪くなります。最低でも年に1度は、給水ホースを外し、給水口にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。
- かならず水栓をしめてから行ってください。

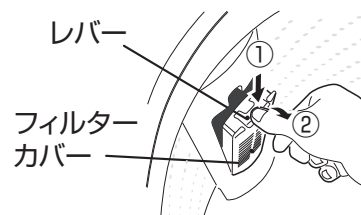


- 清掃のあと、給水ホースの接続ナットは確実にしめ、水栓をひらいて水もれがないか確認してください。

糸くずフィルターの清掃

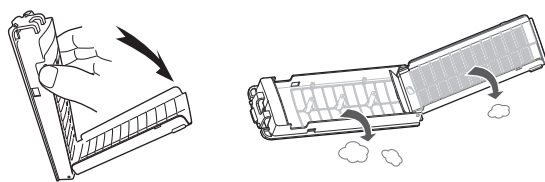
フィルターカバーをはずす

- ①レバーを押しながら②手前に引きます。



フィルターをはずす

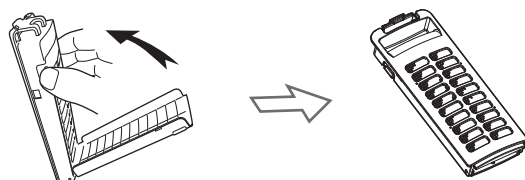
- フィルターカバー両端のストッパーからフィルターをはずします。



フィルターの掃除

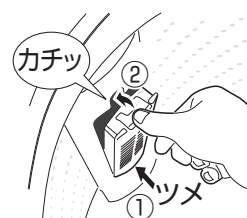
- たまった糸くずを取りだして、水できれいに洗います。

フィルターを取り付ける



フィルターカバーを取り付ける

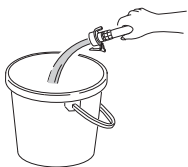
- カバー下の①ツメを挿入し②レバーがカチッと音がするまで押し込む。



凍結のおそれがあるときは

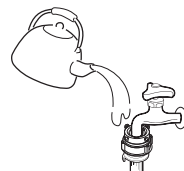
冬場、凍結しないようにするには

- 1 水栓をしめる
- 2 【洗い】 運転を行い、給水ホースの水を抜く
10 秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
- 3 【脱水】 運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水する
- 4 給水ホースの水栓蛇口側をはずして、ホース内の残水をバケツなどに排水する
つぎの洗濯まではずしたままにする。



凍結してしまったときは

- 1 給水ホースの接続部（水栓側と本体側）に 50℃以下の温水をかける
水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあててください。床がぬれて困る場合は、蒸しタオルで包んで下さい。
- 2 給水ホースを外し、50℃以下の温水につける
- 3 50℃以下の温水を約 1 リットル洗濯・脱水槽に入れ、10 分間そのままにする
- 4 給水ホースを接続し、水栓をあけて運転し、給水と排水ができるか確認する



据え付け

お願い

- 据え付け前に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水ホース、給水つぎ手は必ず付属品または当社

専用のものを使用してください。

- 据え付け後は必ず運転確認を行い、水もれや異常音が発生しないかを調べてください。
- 古いホースの再使用はしないでください。

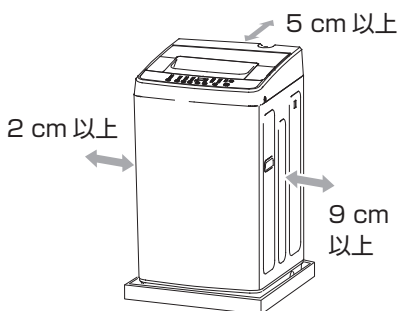
据え付けについて

据え付け場所

- 故障の原因となるおそれがあるため、じゅうたんの上には設置しないでください。
- 床が丈夫で水平なところ
- 給水・排水の便利なところ
- 湿気の少ないところ（浴室には絶対に据え付けないでください）
- 雨、直射日光のあたらないところ
- 冬期に凍結のおそれのないところ

防水パンの使用をおすすめします。

- 防水パンコーナー（盛り上り）部分に脚が乗り上げないようにしてください。（振動、異音のおそれがあります。）

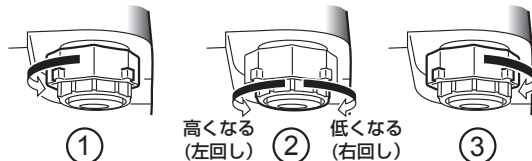


水平にがたつきがないように設置

洗濯機の水準器を見ながら、○の中に気泡が収まるように（水平状態）、またがたつきがないように、右手前 1 カ所の高さ調整脚を回して調整する

- ① 固定ねじをゆるめる（左回し）
- ② 調整脚を回して、脚の高さを調節する
- ③ 固定ねじで確実に固定する（右回し）

確実に締め付けしないと振動の原因になります。



洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認する

- 本体調節脚、ロック部は定期的に緩みの確認をお願いします。振動、異音があるときは調節脚に緩みがないか確認してください。

据え付け (つづき)

アースについて

■ コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

■ アース工事について

安全にご使用いただくため、D種(第3種)設置工事が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

警告

- 必ずアースをする
感電・爆発の原因になります。
- 水道管、ガス管には接続しない
感電・爆発の原因になります。
- 電話線や避雷針のアースには接続しない
感電の原因になります。

排水ホース

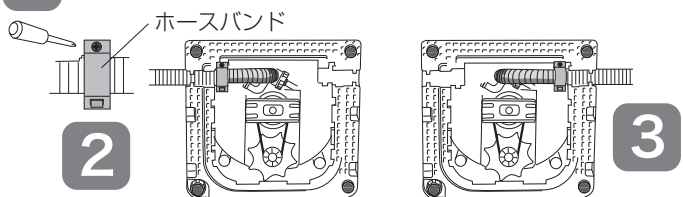
付け替え

■ 工場出荷時に、本体右側に排水ホースはセットされています。

- 1 手前が下になるように、段ボールなどの上に寝かせる
- 2 排水ホース固定ネジをはずし、ホースバンドを取りはずす

3

ホースを右側にセットし、ホースバンドをネジ固定する

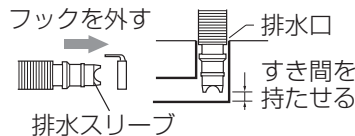


排水口に差し込む

■ 排水ホース先端のフックをはずし、付属品の排水スリーブを取り付けて、排水口に差し込む

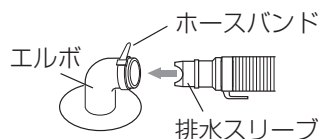
排水スリーブは排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けて使用してください。

※排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み、抜けないことを確認してください。



■ 排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。

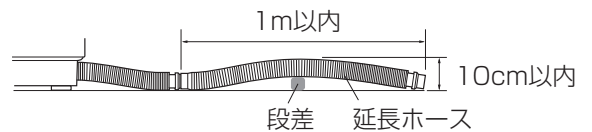


ホースを延長する場合

■ 延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。

- 市販の「洗濯機用排水延長ホース」をご使用ください。
- 延長ホースの長さ、段差を越える場合の高さは下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの長さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10 cm 以内	1 m 以内
途中で高くない場合	—	3 m 以内



- 延長ホースの説明書をよくお読みになり、行ってください。

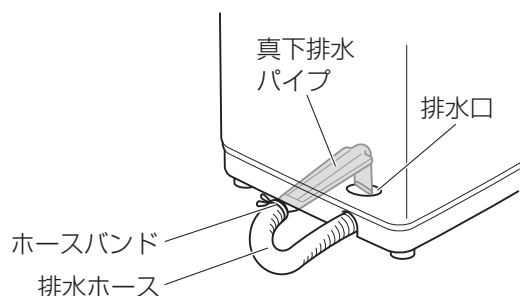
排水口が本体の下にある場合 (別売の真下排水パイプをお買い求めください。 4 ページ)

■ 真下排水パイプの取扱説明書を、よくお読みになって取り付けをおこなってください。

注意

- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続しない
内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音のおそれがあります。

- 洗濯機用防水パンのエルボがある場合、エルボを取り外して、真下排水パイプをご使用ください。
- 真下排水には市販のかさ上げ部品が必要になります。

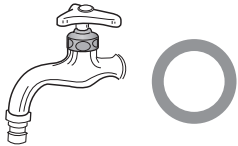


給水ホース

水栓タイプの確認

洗濯機用の専用水栓

(日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠した水栓を使用してください。)

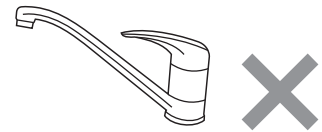


取付可能な水栓

(出口先端から 10mm 以上必要)



取付不可能な水栓

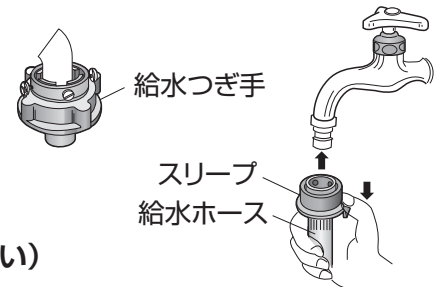


- 水栓出口先端は平面で長さは 10mm 以上必要です。
- 出口の先端が平面でないときや問題があるときは、止水水栓等に交換してください。
- 給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓ジョイント部分を確認してください。(汚れ、サビ、傷は水漏れの原因になります。取り除けない場合は、新しいものに替えてください。)

水栓と給水ホースの接続

洗濯機専用水栓の場合

1. スリーブを引き下げ、水栓に給水ホースを挿入する(給水つぎ手は不要です。)
2. 挿入したあと、給水ホースを上下に引っ張ってはずれないか確認する

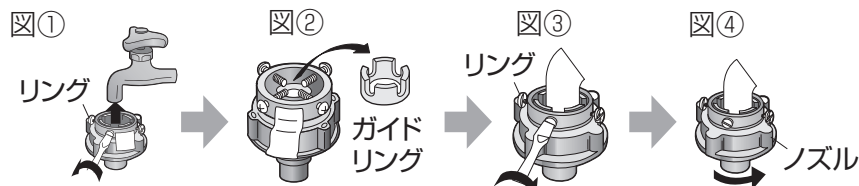


洗濯機専用の水栓でない場合

給水つぎ手を水栓に取り付けてから、給水ホースを挿入してください。

給水つぎ手の取り付けかた(リングのラベルはまだはがさないでください)

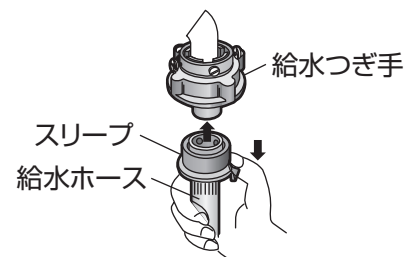
1. リングのネジ(4本)をゆるめる。(図①)
2. 水栓出口の径が大きい場合、リングのねじ(4本)をゆるめて、中のガイドリングを取りはずす(図②) 水栓出口の先端が平面でないと、水もれの原因になります。



3. 水栓出口に垂直に押しつけ、水栓出口がリングの中心となるよう、リングのねじ(4本)を均等にしっかり締め付ける(図③)
4. リングに貼り付けているラベルをはがし、ノズルを右に回して、しっかり締める(図④)

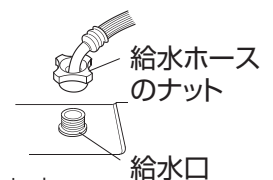
給水つぎ手と給水ホースの接続

1. 給水ホースのスリーブを引き下げ、給水つぎ手に差し込んでスリーブを離す
2. 給水ホースを下に引いてはずれないか確認する
3. 給水ホースが折れていないかを確認する
(以前も給水つぎ手を使用していた場合、水漏れのおそれがあるので蛇口の同じ位置にねじを固定しないでください。)



給水ホースと洗濯機の接続

1. 給水ホースのナットを水平に右に回して給水口にしっかり締め付ける
2. ゆっくりホースを引いてしっかり付いたか確認する
3. 洗濯の開始時、終了時、給水ホースの接続部分について水もれがないか確認する



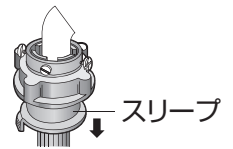
お知らせ

- 給水ホースのナットを水平でなく斜めに締めると、給水口のねじが壊れる場合があります。

据え付け（つづき）

給水ホースのはずしかた

1. 水栓をしめる
2. 【洗い】 運転を行い、給水ホースの水を抜く
10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
3. スリーブを下に引いて、給水ホースをはずす



お知らせ












- 週1回程度洗濯する場合は、固定ねじを壊さないためにも、給水ホースをはずす必要はありません。
- 長期間洗濯しない場合は、給水ホースをはずして、ホース内の水を排除してください。ホース内の水が変質して詰まったりすることがあります。
- 止水弁付き給水栓で水が出ないものが一部ありますご確認ください。

故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

こんなとき	お知らせ表示	お調べいただくこと／なおしかた
運転しない	E1	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ふたを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①開いていませんか。 ②完全に閉まっていますか。 ③異物が挟まっていますか。
排水しない	E3	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①倒し忘れていませんか。 ②正しく取り付けられていますか。(33ページ) ③つぶれたり凍結していませんか。 ④先端が水につかっていますか。 ⑤途中が高くなっていますか。(33ページ) ⑥長すぎませんか。(33ページ) ● 排水口や排水ホースに糸くずなどが詰まっていますか。
給水しない	E4	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓は全開していますか。 ● 給水口フィルターにごみがたまっていますか。(31ページ) 水栓を閉め、洗濯機の給水口をはずして掃除。 ● 断水していませんか。 ● 水道や給水ホースが凍結していませんか。(32ページ)
脱水しない	U7	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体がガタついたり傾いて設置していませんか。
ふたロック異常	UL	<ul style="list-style-type: none"> ● ふたがきっちり閉まっていますか。

故障かな?! と思ったら (つづき)

こんなとき	お知らせ表示	お調べいただくこと／なおしかた
ふたが開かない	—	<ul style="list-style-type: none"> ● すすぎ以降の運転時は、ふたロックします。(29 ページ) ふたロックランプ  が点灯していませんか。 ①一時停止  を押して、運転を停止してください。 ②ランプ  が点滅し、約 10 秒すればランプ  が消えロック解除します。 ③ふたを閉めスタート  を押すと、一時停止した状態から運転再開します。 ● 運転中に電源を切ると、ふたロックしたままになります。(29 ページ) 電源  を入れると、ふたロックランプ  が点滅します。 約 10 秒すれば、ランプ  が消えてロック解除します。 ● チャイルドロックランプ  が点灯していませんか。 チャイルドロックを解除してください。(29 ページ)
運転しない	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● ご家庭のブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 電源  ボタンは押しましたか。 ● スタート  ボタンは押しましたか。 ● 予約運転中ではありませんか。(27 ページ)
水漏れする	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓の形状は適していますか。(33 ページ) ● 給水つぎ手リングのねじやノズルがゆるんでいませんか。(34 ページ) ● 給水口のナットがゆるんでいませんか。(34 ページ) ● 付属品と異なる給水ホース／給水つぎ手を使用していませんか。(34 ページ) ● 給水ホースがはずれたり、破れたりしていませんか。 ● 給水口のフィルターにゴミが詰まっていませんか。(31 ページ) ● 排水ホースが排水口からはずれていませんか。(33 ページ)
異常音が出る 振動が大きい	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯機が傾いたり、ガタついていませんか。(32 ページ) 据え付けが不安定な場合、脱水の振動や音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 片寄ると脱水時の振動が大きくなります。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 給水ホースがかべなどに接触していませんか。 ● 排水ホースは <ol style="list-style-type: none"> ①正しく接続固定されていますか。 ②先端がはずれていませんか。 ③ホースのたるみが本体に当たっていませんか。 ● 電源コードやアース線が本体に接触していませんか。

故障かな？！と思ったら（つづき）

こんなとき	お知らせ表示	お調べいただくこと／なおしかた
粉末洗剤が残る	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 粉末合成洗剤ではなく粉石けんの場合は、粉石けんの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。（10 ページ） ● 洗剤ケースが濡れたまま粉末洗剤を再投入していませんか。 ● 予約洗濯する場合、洗剤が固まって一部残ることがあります。 洗剤ケースを取り出し布でふき取ってから、粉末洗剤を投入してください。予約洗濯は液体洗剤をおすすめします。 ● 水栓は全開していますか。 水圧が低すぎると洗剤の流れが悪くなります。
液体洗剤が洗濯槽に流れ出る	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤ケースのキャップのつばの高さ以上に入れ過ぎると、洗濯槽に流れ出ます。（9 ページ）

下記のような場合は故障ではありません。

初めて使用するときに排水ホースから水が出る	● 工場での性能テスト時の残水です。
運転の途中で止まる	● 洗い、脱水、給水、排水などの運転切り換え時、一時的に止まることがあります。
運転切換え時に音がする	● 洗濯機内部で運転切換え時に、弁などの音がします。
排水時に音がする	● 排水経路で水と空気が混じり合うために出る音です。
洗濯物の量に対し水量が合わない	● 衣類によっても自動計量水量は異なります。合っていないと感じられる場合は、洗濯スタート前に水量ボタンでお好みの水量を直接設定してください。
すすぎからスタートしても給水が始まらない	● 洗濯槽に水がない場合でも、衣類の洗剤分を出すために脱水から始まり、一定時間の脱水後に給水、すすぎとなります。
間欠的に脱水する	● 脱水を効果的に行う運転です。
脱水の途中ですすぎになる	● 洗濯物の片寄りがあると、注水して片寄りを自動修正します。それでも片寄りが直らない場合は、運転を停止します。
脱水が不十分	● 衣類の量によって脱水状態は変わります。脱水不十分と感じられる場合は、風乾燥運転を行ってください。
残時間表示が正確でない	● 衣類の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安です。洗濯時間の変動は運転の途中で時間補正されますので、残り時間の目安としてお使いください。
ラジオに雑音が入る テレビに線が出る	● ラジオ、テレビを洗濯機から離してください。

アフターサービスについて

● 保証書（添付）

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

● 保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● 補修用性能部品の保有期間 6 年

この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後 6 年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼される時

「故障かな?！」の表にしたがってご確認ののち、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターへご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理、または（場合によっては）商品の交換をさせていただきます。

● 保証期間終了後は

保証期間終了後は診断をして、修理できる場合はご要望により有料修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代：修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料：お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

● その他

・商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

・アフターサービスについてご不明な点は、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

＜弊社サポートセンターについて＞

● 電話によるお問い合わせ

受付時間：365日 9:00～18:00

フリーダイヤル：0120-835-111

● FAX によるお問い合わせ

FAX 番号：0570-06-1117（有料）

お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

● メールによるお問い合わせ

電子メールでのお問い合わせは <http://www.hisense.co.jp> のお問い合わせのページで受け付けています。お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

受付時間：24 時間受付。土日・祝祭日を挟んだ場合、およびご質問の内容によっては、回答までに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

サポート受付に関しては変更させていただく場合がございます。

弊社のホームページでサポート時間などをご確認の上、ご利用いただくようお願いいたします。

ハイセンス サポートセンター

0120 - 835 - 111

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

● 本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。

【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】7 年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

● 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間と異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準的な使用条件 JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
使用時間および回数	給湯・給水温度	20±15℃
	1 日の平均使用回数	1.5 回
	1 回の使用時間	標準コースの時間
	1 年間の使用回数	1.5 回 × 365 日 = 547.5 回 / 年

● 経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

困ったときは

全自動電気洗濯機 保証書 出張修理

品番	HW-T55C
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より本体 1年間
お買い上げ店 住所・店名・電話	

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

Hisense

ハイセンスジャパン株式会社
〒212-0058

神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号

サポートセンター電話番号：
0120-835-111

受付時間：365日 9:00～18:00

修理のお問い合わせに際して、まず**〈無料修理規定〉**をお読みください。FAXによるお問い合わせは、取扱説明書のアフターサービスについてをご覧ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
- ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、ハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。
- 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
 - 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
- 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
- この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。

★保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

★この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書のアフターサービスについてをご覧ください。

愛情点検



長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 水漏れ（ホース・水槽・ホースつぎ手）
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気洗濯機を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

仕様

種類	全自動電気洗濯機	標準水量	50L
電源	AC100V 50/60Hz 共用	標準使用水量	98L
標準洗濯容量	5.5 kg (乾布質量)	外形寸法	幅 540 × 奥行 540 × 高さ 940(mm)
標準脱水容量	5.5 kg (乾布質量)	質量	28.0 kg
洗濯方式	うず巻式	電源電線の長さ	1.9 m
電動機の定格消費電力	360 W/410 W		
使用水道水圧	0.03～0.8 MPa (0.3～8kgf/cm ²)		

ハイセンスジャパン株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号

HJ160111-4070